

2月 ギャラリー& 県民講座

あびこ市民プラザ

◆第44回 我孫子市消費生活展
このままでは危ない！私たちの暮らし
日1日(土)・2日(日)10時30分～16時30分
問消費生活センター ☎7185-1469

◆我孫子市文化財展
日15日(土)～18日(火)10時～17時
問文化・スポーツ課 ☎7185-1583

◆めるへん文庫原画展
日22日(土)～25日(火)10時～17時
問文化・スポーツ課 ☎7185-1601

図書館 1日(土)～29日(土) 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)

湖北台分館ミニギャラリー
我孫子市めるへん文庫 第8集 表紙・挿絵 文化・スポーツ課
※19日(火)～29日(土)は、他集の挿絵に変更
布佐分館ミニギャラリー
木彫水彩展(猿田彦剣舞 手賀沼花火) 野崎信一

アビスタストリート(中央通路)

開館時間：9時～21時 休館日：17日(月)

◆2020年7月4日 ～つなごう、我孫子の力を次の世代へ～
日～2日(日)(最終日16時まで)
問秘書広報課 ☎7185-1714

◆2021年成田線開業120周年記念イベント
成田線の歴史と千葉の鉄道写真展
日4日(火)～16日(日)
問企画課 ☎7185-1426

◆ガールスカウトの活動パネル展
日19日(火)～3月2日(月)(初日13時～、最終日15時まで)
問井上 ☎080-5508-6627

けやきプラザ 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)

第1ギャラリー
◆我孫子南地区社会福祉協議会と市内の福祉施設12ヶ所の紹介
日7日(金)12時～17時・8日(土)9時～17時
問我孫子南地区社会福祉協議会 ☎7185-5117

◆和紙ちぎり絵 柏教室展
日26日(火)～3月1日(日)10時～16時(初日13時～、最終日15時まで)
問斎藤 ☎7174-8183

第2ギャラリー
◆第1回 雄水会 水墨画展
日4日(火)～9日(日)10時～17時(初日13時～、最終日15時まで)
問鈴木 ☎7184-4146

第1・2ギャラリー
◆和紙絵展
日18日(火)～24日(月)10時～17時(初日13時～、最終日15時30分まで)
問松尾 ☎090-2753-5830

アビシルベ 問 ☎7100-0014

開館時間：9時～18時

◆2020年7月4日 ～つなごう、我孫子の力を次の世代へ～
日1日(土)10時～2日(日)17時

◆懐かしの映画ポスター展 第18弾 星になったスター達
日4日(火)～13日(水)(最終日16時まで)

◆お内裏様やお雛様になって写真を撮ろう！(要申込)
日16日(日)

◆アビストリーム「アビスト de Night☆」LIVE放送
日21日(金)18時～19時

◆手賀沼ポスターコンクール入選作品展
日25日(火)12時～3月1日(日)

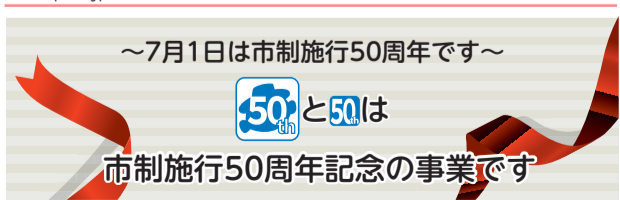
けやきプラザ県民講座・講習

◆60歳からの口腔アンチエイジング
日5日(火) 所7階研修室
講師 山本敏子さん(柏市地域包括支援センター長) 定60人

◆賢くいかそう 東洋医学
日19日(水) 所7階研修室
講師 長島寿恵さん(薬剤師・健康運動指導士) 定60人

◆認知症予防のためのスマホ入門講座
日27日(水) 所7階介護実習室
講師 高橋さおりさん(NTTドコモ専任講師) 定10人
(共通)時間13時30分～15時30分

けやきプラザ県民講座・講習 問・問 電話で住所・氏名・電話番号を明示。千葉県福祉ふれあいプラザ ☎7165-2886 受講料 無料(要申込・先着順) 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は翌日火曜日) ※専門職対象県民研修はホームページ www.furepla.jp をご覧ください。



手賀沼花火大会を中止します

今年の手賀沼花火大会は、開催予定日が東京2020オリンピック・パラリンピックの開催期間と重なるため、開催の可否について関係機関と協議を行ってきました。その結果、警備員、警察官などの人員不足から、十分な警備体制を確保することは困難であると判断し、中止とさせていただきます。

市民の皆様が毎年夏の風物詩として楽しみにしていた花火大会を中止することは、大変残念ですが、ご理解くださいますようお願いいたします。

今年は市制施行50周年として多くの記念事業を行います。また、7月4日は東京オリンピック聖火リレーが市内を通り、市内の中学生も参加します。花火大会は中止となりますが、市民の皆様のお心に残る1年にしていきます。

市長 星野 順一郎

市指定文化財 中里薬師堂薬師三尊・十二神将像 御開帳

中里薬師堂に祭られ、特に薬師如来は眼病に靈験あらたかな仏様として信仰を集めています。

日時 2月11日(祝)午前10時～午後3時 場所 中里薬師堂(中里238)
問 松下 ☎090-2542-3400

我孫子市文化財展 中里薬師堂仏像の出開帳

平成27年度から5年間かけて修復した市指定文化財の中里薬師堂薬師三尊像と十二神将像全てを展示します。

日時 2月15日(土)～18日(火)午前10時～午後5時



▲令和元年に修復した十二神将像(左から寅・戌・亥)

ギャラリートーク
日時 2月15日(土)午前11時～11時30分、午後2時～2時30分
内容 教育委員会文化・スポーツ課の職員による展示物の紹介

(共通) 場所 市民プラザギャラリー 費用 無料(申込不要)
問 教育委員会文化・スポーツ課 ☎7185-1583

雑誌『白樺』110周年・我孫子市制50周年記念 白樺コンサート

今から100年ほど前に聞かれていたピアノ曲と歌、朗読などをコラボした演奏会です。

日時 2月16日(日)午後2時開演(1時30分開場)
場所 市民プラザホール 費用 無料※全席自由
問 教育委員会文化・スポーツ課 ☎7185-1601



ふりあびこ策 94 網代場 布佐都付近

みなさん、こんにちは。今回は近隣センターふさの風を出て国道356号を東に進み、都交差点から利根川に向かいます。江戸時代、利根川には銚子からたくさんの舟が行きかい、川は都市への物流を担う大切な交通機関であり、「網代場」とも呼ばれていました。網代とは定置網の漁場や湖、川に柴や竹などを細かく立て並べ、魚を簀の中に入れて誘い込んで獲る仕掛けのことです。それでは、布佐の網代場ではどのような漁が行われていたのでしょうか。

江戸時代前期の俳諧師、松尾芭蕉の書いた『鹿島紀行』では、芭蕉が布佐を訪れ「鮭の網代」といふものをたくみて、武江の市にひさぐもの有」と書かれていることから、定置網で鮭を獲り、武蔵国江戸で売っていたことがわかります。また、幕末に布佐の対岸、布川で医師をしていた赤松宗旦によって書かれた『利根川図誌』にも利根川で鮭漁をしていた記録が描かれており、漁業が営まれていた様子がわかります。『利根川図誌』は赤松と同じ医師で親交があった松岡鼎とも縁が深く、布川に住み、後に民俗学者となった若き頃の松岡(柳田)國男を魅了したことでも知られています。

鮭は大正時代に護岸工事が行われるまで獲れていました。いまま堤防に立って広い利根川を眺めると、漁業が盛んだった様子を想像することができますね。



▲「利根川図誌」より